

ちば県議会だより

一般質問

質問項目は、紙面の都合上、一人四項目まで掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

二月十七日(月)



かめだ いくお  
亀田 郁夫 議員  
(自民党)

生涯大学校  
看護師確保対策  
在宅医療の推進における薬剤師  
のかかり等  
海岸の保安林

二月十八日(火)



せき まさゆき  
関 政幸 議員  
(自民党)

飛行ルート変更に伴う騒音問題  
企業誘致推進のための補助金事  
業  
統一リゾート(来年度予算・成田  
市以外の県内候補地基礎調査)



よこやま ひであき  
横山 秀明 議員  
(公明党)

若者雇用対策  
動物愛護  
災害時における県内全域の水道  
復旧対策  
東葉高速鉄道



やまもと よしかず  
山本 義一 議員  
(自民党)

防災・防犯に強い千葉県

子ども医療費助成  
教育問題  
道路問題



なかと まなぶ  
中田 学 議員  
(民主党)

保育所の機能充実  
放射能問題  
道の駅の防災拠点化  
箕輪青葉台線の進捗と延伸



いまい まさる  
今井 勝 議員  
(自民党)

建設行政  
手賀沼の環境  
子ども医療費の無料化等  
雇用対策

二月十九日(水)



きした けいじ  
木下 敬二 議員  
(自民党)

TPP  
農業問題  
水産業の振興  
身体障害者等の入所施設



いらい やすのり  
岩井 泰憲 議員  
(民主党)

身体障がい者の助けとなる補助  
犬の普及  
介護保険法改正に伴う県の対応  
地域の道路問題  
栄町の崖崩れ対策



きむら てつや  
木村 哲也 議員  
(自民党)

人口減少経済  
教育行政  
政策評価  
インフラ整備



あみなか はじめ  
網中 肇 議員  
(民主党)

県職員のメンタルヘルス対策  
県に事務局をおく団体の事務執  
行の適正化  
上下水道料金の一括徴収の実現  
車両盗難の取締り強化



いしばし きよたか  
石橋 清孝 議員  
(自民党)

農産物の輸出  
東金九十九里地域医療センター  
救急車  
地震対策

三月一日(木)



さかした しげき 議員  
(自民党)

予算計上と予算執行  
コンプライアンス・法令遵守  
業務委託に係る入札制度  
教育委員会における苦情申立て  
制度



なかだい よしお  
中台 良男 議員  
(自民党)

救急医療  
介護予防の推進

第四次千葉県障害者計画  
県道整備



やざき けんいちろう  
矢崎 堅太郎 議員  
(民主党)

知事の政治姿勢  
復興施策  
放射能対策  
動物愛護



なかざわ ひろふみ  
中沢 裕隆 議員  
(自民党)

県職員の管理職の削減  
震災対応  
教育行政



観光振興  
一〇番通報  
農業の担い手支援  
グレード・アップ「ナリタ」活  
用戦略会議



はやし もとひと  
林 幹人 議員  
(自民党)

2月定例県議会 知事あいさつ

平成24年度当初予算案について申し上げます。  
来年度は、総合計画「輝け!ちば元気プラン」実施計画の総仕上げの年であり、「くらし満足度日本一」の実現に向け、安全・安心のまちづくりなどを一層推進します。また、引き続き、東日本大震災への対応に取り組みます。

一般会計の当初予算規模は、前年度比2.6%増の1兆6,001億800万円となり、歳入は県税の減収、歳出は社会保障費など義務的経費の大幅な増加が見込まれるため、基金の活用や退職手当債の発行などにより、必要な財源を確保しました。

総合計画の推進について申し上げます。  
一つ目は、「安全・安心のまちづくり」です。防犯活動を一層強化するため、移動交番車を増強し、専従警察官100人体制で取り組むほか、地域安全パトロール隊の拡充、「振り込め詐欺・悪質商法被害抑止コールセンター」による電話での防犯指導など、犯罪の起こりにくいまちづくりに力を入れます。

さらに、緊急輸送道路などに架かる重要な橋りょうの耐震補強工事の前倒し、県立学校耐震化早期実施や私立学校耐震化を支援します。

また、(仮称)危機管理防災センターや総合防災拠点を整備するとともに、健康危機対応拠点である衛生研究所の建て替えに向けた設計を行います。

二つ目は、「医療・福祉の充実」です。ドクターヘリ格納庫を含む救命救急センターへの助成、医師・看護師確保対策、周産期母子医療センターへの助成拡充など、医療提供体制を充実させます。

さらに、がん対策として、拠点病院の機能強化や緩和ケア体制の充実、がんセンター新病棟建設計画の策定などに取り組めます。また、特別養護老人ホーム整備の助成を継続し、障害のある人の生活支援のため、グループホーム整備などに助成します。

三つ目は、「笑顔輝く子どもを育てる県づくり」です。子ども医療費助成について、来年度から入院の助成対象を中学3年生まで拡大します。

また、待機児童解消を図るため、民間保育所の整備を促進するとともに、放課後の子どもたちの生活や遊びの場確保など、市町村が行う事業を支援します。

さらに、特別支援学校の分校・分教室及び児童養護施設「富浦学園」を整備します。私立学校経常費補助は、国標準単価を措置し、高校及び幼稚園への県単独の上乗せ額を増額します。

また、不登校など問題を抱える子ども・若者を支援するため、ワンストップ相談窓口を新設し、助言や情報提供を行います。



四つ目は、「観光と魅力あふれる県づくり」です。テレビやラジオ、トップセールスなど、さまざまな手段で千葉の魅力を発信し、観光客や企業の誘致、県産農林水産物の販路拡大、本県の知名度向上につなげます。また、トイレや駐車場など観光関連施設の整備助成や、サイクルツーリズムの拡大・定着を図るため、モデルコースの設定などを支援します。

さらに、本県の魅力を強くアピールするため、10月21日(日)には「ちばアクアラインマラソン」を開催します。加えて、グレード・アップ「ナリタ」活用戦略会議でさらなる県勢発展の方策を検討します。

五つ目は、「雇用・産業振興、交流基盤の整備」です。非常に厳しい雇用情勢を踏まえ、新卒未就職者、求職者に対する就労支援に取り組めます。

また、中小企業振興資金の融資枠を5,700億円に拡大し、中小企業の企業グループ育成や地域商業の活性化につなげる新たな支援策を検討します。

さらに、園芸農業支援や、青年新規就農者への給付金支給などを行います。また、有害鳥獣による農作物被害防止や海岸保安林の松くい虫対策、銚子・勝浦漁港の施設改修助成のほか、圏央道等広域幹線道路や地域に密着した道路の整備を進めます。

次に、東日本大震災への対応について申し上げます。放射性物質に対する県民の不安を払しょくするため、モニタリングポストや分析機器を増強します。また、市町村が実施する有料道路の無料通行券配布事業に助成し、減少した観光客の回復を図ります。

さらに、東京電力への風評被害に係る賠償請求への支援を継続し、行政経費の請求にも対応していきます。なお、放射性物質を含むごみ焼却灰については、一時保管場所の確保など、引き続き、解決に向け努力します。

そのほか、平成23年度補正予算案など、議案の概要説明がありました。

平成24年6月定例県議会 会期及び議事・委員会予定(素案)

月日	議事予定	開議予定時間
6月12日(火)	開会 知事提案理由説明	午前10時
19日(火)	質疑並びに一般質問	//
20日(水)	//	//
21日(木)	//	//
22日(金)	//	//
25日(月)	//	//
26日(火)	//	//
28日(木)	常任委員会(環境生活警察・農林水産)	//
29日(金)	// (総務防災・県土整備)	//
7月 2日(月)	// (総合企画水道・文教)	//
3日(火)	// (健康福祉・商工労働企業)	//
6日(金)	委員長報告等 採決 閉会	午後 1時

\*素案はおおよその日程であり、招集日前の議会運営委員会で協議し最終決定します。